

セキュリティポリシー

当協会は、防衛装備品等の調達等における情報セキュリティの啓発活動及び ISMS 認証業務等の諸活動を実施する公益法人にふさわしい情報セキュリティ体制を整え、協会の情報資産の保護を確実にを行い、もって広く社会的な信頼を確保して協会全般にわたる事業の安定的実施を図ることが肝要と考え、役職員により以下の方針に確実に取り組むものとする。

- 1 協会の全情報資産を対象に情報セキュリティの重要性と意義について役職員が適正な理解をする。このために情報セキュリティの確保に必要な教育を行う。
- 2 協会の情報セキュリティ規程に基づき、情報セキュリティ管理体制を確立し、情報資産の適切な管理に努める。
- 3 協会の情報セキュリティ管理の適切な運用を推進するため、組織環境及びリスク管理の環境を整備し、リスク評価基準及びリスクアセスメントを確立し改善を図る。
- 4 情報資産に対する適切な管理策を講じ不正な侵入、漏洩、改ざん、紛失、盗難、利用妨害が発生しないように努める。
- 5 情報資産にセキュリティ上の問題が発生した場合は、速やかにその事実を報告するとともに、原因を迅速に究明し、その被害を最小限に止めるように努める。
- 6 情報セキュリティ関連法令、別に定める規定、契約等を遵守する。